



6月定例会議 …	2	ページ
一般質問 ……	4	ページ
議会の動き ……	10	ページ

3年ぶりの 仙人修行

議会ブログはこちら♪



6月定例会議

村長選後の初議会となった6月定例会議は、6月30日から7月13日までの14日間の審議期間で開催されました。

報告8件、人事案2件、条例案2件、契約案1件、予算案5件の合計18件を審議。陳情1件を採択として、議員発議の意見書1件と議員派遣を含むすべての議案を、全会一致で原案のとおり可決しました。

2日目には一般質問が行われ、3議員が登壇し村政を質しました。



6月30日をもって退任された、前、吉田正代表監査委員

条例

◆改正

○過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

・過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の一部改正の施行に伴い、所要の改正を行うもの。

高橋清一議員：現時点で課税対象となる案件はあるのか。

【答弁】：現在のところ、課税対象になる案件はない。

○介護保険条例の一部改正

・新型コロナウイルス感染症に係る保険料の減免の特例措置の適用期限を延長するもの。

契約

○入道配水池築造工事

契約額 7832万円

相手方 まずは・大橋特定共同企業体

工期 令和5年3月31日まで



※写真はイメージです。

6月定例会議で所信表明する備前村長



新村長誕生

1. 第5次東成瀬村総合計画の着実な推進



3. 財政の健全化

2. 雪対策を考慮した生活環境整備



副村長

次の方の選任に同意しました。

【新任】

谷藤 登 (岩井川)
(任期) 令和4年8月1日から
令和8年7月31日まで



監査委員

次の方の選任に同意しました。

【新任】

富田 幸市 (岩井川)
(任期) 令和4年7月1日から
令和8年6月30日まで

人事

高橋清一 議員



村長の描く未来像は

村長 人口減でも安らぎと活力ある村へ



昨年は自衛隊の応援も

質問 新村長として描く未来像は。

村長

目標として掲げているのは、人口減少の中でも安らぎを実感できる活力ある村づくりを目指していく。

質問 村民にもわかる具体的な取り組みは。

村長 非常に難しいことだ。

これからは村の総合計画の内容の周知を図り、村民の声を直接聞く機会を設け反映させたい。タウンミーティングを開き住民の意見を聞くことや、アンケート調査の実施も積極的に考えて行く。

質問 今後公約具体化への道筋は。

村長

第5次総合計画を1年ごとに検証し、見直し等も含め課題解決に向けていく。雪対策は、村の生活と密接

につながっており重要課題と捉えており具体策を検討中。

財政健全化は難しい問題だが、村の借金の早期返還と歳入の増加を図ることへも挑戦

したい。

村独自の農業支援策は

村長 交付金を使い実施

質問 コロナウイルスの蔓延

・ロシアのウクライナ侵攻で燃料費や物価が高騰、農家が苦しんでいる。サービスの支援のように農家支援が必要、村独自の支援策は。

村長 国の政策を利用し、村

にあつた事業展開を行う。この交付金事業は、村単独事業で実施すべく今6月補正にも計上中だ。

質問 農業後継者育成に向け

た取り組みは。

村長 村としては事業者それ

ぞれが考えることではあると思うが、支援は国県の制度を活用している。簡単ではないが、問題を解決できるように今後も検討していく。



担い手不足に悩む

村政を問う

伊勢谷 勝 美 議員



心に潤いある協働の村づくりとは

村長 行政と地域が一体の状況をつくる

質問 所信表明の「心に潤いある協働の村づくり」とは、具体的にどういうことか。

村長 村が自立できるような村民が、自然や行政サービスなどの様々な潤いが満たされることを。

健康づくりを含めて、村全体でお互いに協働し行政と地域が一体となる状況を作り出して行きたい。

質問 高齢化する村において、雪対策と生活環境整備についての具体的な取り組みは。

村長 具体的な考えは持っているが、関係者との話し合いや現状を把握してから進めていく。

質問 村財政の健全化に向けて将来ビジョンは。

村長 縁故債、県債は、任期内に返済。県債については、今年度内に返済したい。また任期内に、交付税参入率を70%から80%に引き上げを目標としている。



質問 人口減少や地域経済が縮小している現状を克服する為に、若い女性の就労支援をするべきと考える。

村長 定住促進住宅に力を入れ、人口減少を少しでも食い止める政策を行いたい。

3才児の視力検査は

質問 3才児の視力検査において、弱視の見逃しは無かったか。

村長 今までは、厚生労働省から示された質問票や、家庭でのスクリーニングは実施してきた。その結果から眼科受診を勧める対応してきた。行政で追跡するのは現状では無理だと考える。

質問 保護者への屈折異常検査の周知はしていたか。

村長 周知・啓発は、これまで行っていない。

質問 今年、村では、屈折検査器をいつ頃導入するのか。

村長 3才児健診の次回9月までに導入するよう、現在準備を進めている。



導入予定の屈折検査器のパフレット

佐々木 修 議員



整備予定の住宅はなぜPFIで

村長 財政と職員の負担軽減になる

質問 田子内に整備計画の住宅で、採用予定であるPFI的手法の財政への効果は。

村長 公営住宅整備に最適で、入居が確実であれば財政負担が伴わない。

また、民間会社運営で産業創出と、職員の維持管理負担の軽減になる。管理は民間会社が行うが、豪雪のハンディである雪対策経費が家賃に反映されるため、その部分は村が負担していく。

PFIとは・・・

公共事業を実施するための手法の一つです。民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法です。



造成が進む田子内の住宅建設予定地

ほたるの里公園はどうする

村長 村の観光施策で総合的に計画

質問 発信や商行為可能な条例改正はするが管理は全く不十分で、何をしたいのか分からない。ほたるの里公園に限らず村の方針全体に関わる事である。管理には管理仕様書が必要で、商行為可能な条例適用での使用には独自の使用規則が必要ではないか。

村長 公共施設全体に関わる事で、スローガンの「気づく、考える、行動する」村政一実現のためには職員一丸となって強く気を配るよう指示していく。管理方法、活用策など総合的な村の観光施策の中で具体的に計画して事業を進める。

防災無線の補完にLINE活用を

村長 LINEは多重化として良い

質問 放送だと聞こえにくい、聞き間違い、忘れるなど伝わらざる困るのは村民であり村である。防災行政無線が、仕事などで聞けない方達に伝える補完媒体としてLINEの活用を。

発信のみならず村民などから、災害情報を吸い上げる手段にも使える。

村長 LINEは情報伝達手段の多重化として良いと考え

また、なるテックによる災害情報アプリ開発の可能性もある。スマートフォンがない高齢者への購入補助などツールの整備と、媒体の種類など実態を把握し別々の伝達媒体を利用する方向で検討する。

厳しくチェック！ 課題解決につながる予算か

令和4年度一般会計補正予算
(第2号)

地域おこし協力隊の計画は

質問 民間連携隊員という村の企業で募集・採用もしている協力隊員について、人数もかなり増えてきている。年に何人を採用する等の計画はあるものか。

答弁 採用については、企業に一任している。具体的に何人採用するという取り決めはしていない。企業では5年で100人という目標を立てているので、年間20人ほどの採用を見込んでいる。

質問 民間連携隊員以外の他の雇用体系の隊員も、今後募集し採用していくのか。

答弁 村との雇用関係のある雇用隊員についても、今後具体的にどういった職種の隊員が必要か。検討しながら、計画的に募集を行っていく予定。



協力隊辞令交付式の様子

質問 民間連携隊員は、人数ばかり増えて、実際には成果が見えてこないように感じるが。

答弁 会社が設立してまだ1年なので、まだ成果が見えないのは当然かもしれない。企業では、採用すると3ヶ月は集中的な研修が行われ、その後、自分の専門的な研修に入る。3年間で一人前のエンジニアになるという形で進めている。

質問 協力隊員が空き家を改修して住んでいる方もいるようだ。もっと空き家を活用することはできないのか。

答弁 何軒か空き家をあたっているが、条件の良い空き家は所有者が貸してくれなかつ

たり、なかなか話が先に進まないケースも多いのが現状。

帯状疱疹予防接種の対象者は

質問 接種人数を100人としているようだが。

答弁 65歳以上が対象となるが、村内の対象者は約1000人。任意の予防接種であることから、1割程度の100人で計上した。

質問 1回接種すれば、その後は接種不要か。

答弁 今回使用する予定である不活化ワクチンは、2ヶ月の間隔を空けて、2回接種することになる。予防効果は長くても9年といわれているが、現在も調査・研究が進められている。



令和3年度一般会計補正予算
(第10号)

購入しなかった経緯は

質問 非常備消防費の備品購入費で、ポンプを2台購入予定だったが、実際は1台しか購入しなかった経緯は。

答弁 当初はポンプを2台購入する計画で予算を立てていたが、見積もりを取ったところ予算をオーバーしてしまった。関係者と相談し、次年度へ繰り越すことになったため、令和4年度に購入することになった。



6月定例会議 議決事項一覧

専決処分	村税条例等の一部を改正する条例
	国保税条例の一部を改正する条例
	令和3年度一般会計補正予算(第10号)
	令和3年度国保特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)
	令和3年度国保特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第4号)
	令和3年度介護保険特別会計補正予算(第4号)
繰越明許費繰越計算書について	
秋田栗駒リゾート株式会社の経営状況を説明する書類の提出について	
監査委員の選任について	
過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	
介護保険条例の一部を改正する条例について	
工事請負契約の締結について ※入道配水池築造工事	
令和4年度一般会計補正予算(第2号)	
令和4年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	
令和4年度国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第1号)	
令和4年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	
令和4年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	
副村長の選任について	
教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引き上げを求める意見書の提出について	
議員の派遣について	

請願・陳情

採択とした陳情

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情について
(陳情者) 秋田県教職員組合
執行委員長 櫻田 憂子

不採択とした陳情

- 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情
(陳情者) 辺野古を止める！
全国基地引き取り緊急連絡会
兵藤 知子

令和4年度一般会計補正予算(第2号)の主なもの

歳入	
○地方交付税	
特別交付税増(地域おこし協力隊事業経費分)	3400万円
○分担金及び負担金	
村単農業用施設整備事業負担金増	90万円
○国庫支出金	
新型コロナワクチン接種対策費国庫負担金増	296万円
新型コロナ感染症対応地方創生臨時交付金増	5447万円
住民税非課税世帯等への臨時特別給付金事業費補助金増	800万円
新型コロナワクチン接種体制確保事業費補助金増	128万円
○県支出金	
県単農業夢プラン事業費補助金増	1383万円
○繰入金	
財政調整基金繰入金増	5000万円
○村債	
過疎対策事業債増	5110万円
公共施設等適正管理推進事業債増	810万円

歳出	
○総務費	
地域おこし協力隊事業増	3410万円
定住促進住宅建設事業増	576万円
住民税非課税世帯等への臨時特別給付金増	800万円
地方創生臨時交付金事業増	3470万円
○衛生費	
新型コロナワクチン接種事業増	424万円
予防接種事業増(带状疱疹)	200万円
○農林水産業費	
県単農業夢プラン事業増	2767万円
新生産基盤整備事業増	2640万円
農業振興施設管理事業増	200万円
畜産業費本工事費(ウル井畜舎雪害復旧)	250万円
村単農業用施設整備事業増	950万円
○商工費	
観光費(栗駒山荘大規模改修・備品購入)	1788万円
○土木費	
道路維持費増	960万円
村単道路新設改良事業費増(滝ノ沢平良線舗装測量設計)	680万円
○消防費	
危険空き家解体事業補助金増	150万円
○教育費	
本工事費増(野球場ライトフェンス修繕)	100万円
○予備費	
予備費増	74万円

傍聴しませんか?

会議はどなたでも傍聴できます。
詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。
次回定例会は9月上旬開会の予定!

常任委員会活動

各地域要望視察 (7月12日)

担当課長も同行、地区代表者が現状を説明



樁台地区(村道にガードレールの設置)



五里台地区(生活用水路の集水柵周辺改修)



岩井川地区(排水路U字溝の設置)



田子内地区(橋の拡幅)



研修会は、広報コンサルタントの松野政明氏による講演会でした。また、議会広報のクリニックも行われました。

議会広報のスキル向上を

— 町村議会広報研修会 —

議会の動き

成瀬ダムの安泰を 祈願して

— 成瀬ダム定礎式 —

5月14日、成瀬ダムのダムサイトにおいて、成瀬ダム定礎式が挙行されました。

最初に神事が執り行われ、当議会も参加し、成瀬ダムの安泰を祈願しました。

その後の定礎式には、国や県、村の関係者約200人が参加しました。



第三セクターの 経営状況は

— 全員協議会 —

7月12日、議会全員協議会を開催し、秋田栗駒リゾート株式会社の経営状況について報告を受けました。

議員からは、営業部門の課題や建物の維持管理、人手不足への対応等についての質問がありました。



3年ぶりの開催！

— 町村議会議員研修会 —

7月25日、秋田市で県内町村議会議員を対象にした議員研修会が開催され、本議会から全議員が参加しました。

研修会は、三菱総研主席研究員の松田智生氏による「アフターコロナの働き方改革」についての講演会でした。



4月臨時会議

4月臨時会議が、4月25日に開催されました。

4月1日の人事異動に伴う専決処分と、契約案件2件が提出され、全会一致で原案のとおり可決しました。

契約

○栗駒山荘大規模改修建築工事

契約額 6157万8千円

相手方 株式会社 大和組

工期 令和4年8月23日まで

○栗駒山荘大規模改修機械設備工事

契約額 8965万円

相手方 株式会社 ますだ機工

工期 令和4年10月24日まで



教育行政視察 受入再開

—新潟県湯沢町議会—

7月14日、新潟県湯沢町議会と教育長、副町長等の皆さんが、教育行政視察で本村を訪れました。村の教育施策の展開について、総合的な視点から視察が行われました。



南雲議長(全国町村議会議長会会長)からのご挨拶

暫時 休憩

▼7月の参議院選挙期間中に、シヨックな出来事があった。この日本で、銃で射撃され元総理が亡くなる事件が起きた。暴力で解決しようとすることは暴挙であり、二度とこのようなことが起こらないように望む。

▼コロナ禍で3年目を迎え、第7波の最中である。マスクが放せない中梅雨明けが宣言され、同時に熱中症の対策も求められる。

高齢者等の4回目のワクチン接種が始まり、重症化防止とコロナにならないよう個々の対策は自己責任が求められる。

▼暑い暑いと言っているうちに稲穂が首をたれ、実りの秋がすぐそこまで来ている。元気で夏を過ごして出来秋を迎えたい。

(委員・高橋 清一)

夢に向かって羽ばたけ！ なるせっ子

No.6

高校生にインタビュー！



あやの
佐々木彩乃さん(田子内)
由利高校3年生
趣味：卓球、
本を読むこと、
映画を観ること

あなたにとって、東成瀬村といえば？

安心できる場所です。自然が豊かで地域の方も優しい人ばかりなので、東成瀬村に帰ってくるたびに村の良さや安心感を強く感じます。

将来、どんな仕事を目指していますか？どんな大人になりたいですか？

子供の健康に携わる仕事がしたいということと、小中学校の頃に食べた給食が美味しくてとても心に残っているので、栄養士を目指しています。いつか東成瀬村にも貢献できるよう、多くの人に必要とされる大人になりたいです。

友だち・家族へメッセージを！

家族…部活や勉強のサポートなど、いろいろありがとう。普段は言えないけど、とても感謝してます。受験勉強も頑張ります！

友達…高校に入ってから、みんなと過ごした日々が本当に楽しかったと改めて感じました。いつかまた会いたいです！



今号の
ベスト
shot



(7月3日 村消防大会)



質問

村議会はどのような仕事を
していますか？



回答

村議会は、たくさんの仕事をしていま
すが、主なものは次のとおりです。

- 村の仕事を進めるために必要な決まり(条例)をつくったり、廃止したりします。
- 村の仕事をするために必要なお金の使い方(予算)を決めたり、正しく使われたかどうか(決算)を調べます。
- 村が行うべき仕事やその方法について提案します。
- 村の仕事が村民のために行われているかどうかを調べます。
- 村民のためになることについて、国や秋田県に対して、こうしてほしいという意見を出します。
- 村の重要な地位につく人たちを村長が決めるときに賛成(同意)するかどうかを決めます。

みんな知ってる？
みんなの？
みんなの？
みんなの？